

久御山中×豪州W H S

5年ぶりに学校間交流

来年はオーストラリアで

久御山中学校とオーストラリアのウォリック・ステート・ハイスクール(以下、WHS)との交流は、これまで深めている。95年に姉妹校提携して相互訪問で友好の輪を広げてい

ど行われ、来日したWの学校間交流がこのほどHSの生徒が久御山でのたくさんの思い出を胸に刻み、帰国した。この交流事業は、久御山中に赴任したA.L.T(英語指導助手)が1993年から交互に生徒たちの間から、両校が19最後に、新型コロナの影響でここまで途絶えていたが、5年ぶりに再開された。今回来日したのは、日本の中学3年生から高校3年生に該当する生徒15人と教員3人。先月17日に久御山町入る



5年ぶりの交流を喜ぶWHSの生徒、ホストファミリー、町関係者ら

久御山中学校とオーストラリアのウォリック・ステート・ハイスクール（以下、WHS）の学校間交流がこのほど行われ、来日したWHSの生徒が久御山でのたくさんの思い出を胸に刻み、帰国した。この交流事業は、久御山中に赴任したALT（英語指導助手）がウオリック市出身だった縁から、両校が1993年から交互に生徒を派遣し、国際親善を深めている。95年に姉妹校提携して相互訪問で友好の輪を広げている。

2019年の交流を最後に、新型コロナの影響でここまで途絶えていたが、5年ぶりに再開された。

今回来日したのは、日本の中学3年生から高校3年生に該当する生徒15人と教員3人。先月17日に久御山町入

久御山中学校とオーストラリアのウォリック・ステート・ハイスクール(以下、WHS)との交流は、これまで深めている。95年に姉妹校提携して相互訪問で友好の輪を広げてい

りし、同22日まで、
人の久御山中学校の生
徒宅にホームステイし

園、小・中学校、高校を訪れ、園児、児童、生徒との交流を満喫した。

部」にも参加し、久御山滯在最終日の22日は、町民運動会などに参加した。中生徒たちの合唱に熱視線を送った。ホストファミリーとの自由な時間では、町内で開かれたマルシェイベントなどに参加した。

A black and white photograph showing three women in dark polo shirts with a small logo on the chest, clapping their hands. They appear to be at a formal event, possibly a ribbon-cutting ceremony, as evidenced by the white ribbon and ceremonial sword visible in the lower foreground. The woman on the left has short hair and wears a name tag. The woman in the center has curly hair and is smiling broadly. The woman on the right has long blonde hair and is also smiling. They are standing in front of a window with light-colored curtains.



H.Sの生徒にお土産を手渡すホストファミリーの生徒たち

期に。平等院鳳凰堂や源氏物語ミュージアムを訪問した。その後、役場コンベンションホールで開かれたさよならパーティーでは、信貴康孝町長が「お互いの文化を学び合い、言葉や国境を越えた友情を育んだことは、これから的人生で大きな財産になる。久御山町はみんなさんの故郷。また、このまちでお会いできる日を楽しみにしている」と別れを惜しんだ。



御山高校での生け花体験。出来栄えに拍手して喜ぶW.H.Sの生徒